

## 現職者対象・薬剤師研修

**研修地:** カリフォルニア州ロサンゼルス近郊

**対象:** 調剤薬局薬剤師・管理職、病院薬剤師、大学薬学部教員



### ✓ 研修内容 (ニーズに合わせてカスタマイズ可、裏面のサンプルスケジュール参照)

#### 米国医療制度概要と薬局事情についての解説

調剤薬局や病院院内薬局での現場視察及び薬剤師とのディスカッションの理解を深める為、現場視察前に日本語で米国医療の特徴や米国薬剤事情について日本との比較を交えながら解説。在院日数が短く早期に在宅ケアに移行する点、複雑な医療保険システムなどから起こる米国ならではの服薬コンプライアンスの問題、薬剤師になる為の教育制度などの役立ち情報を短時間で効率的にカバーします。

#### ＜調剤薬局薬剤師様向けの場合＞ (裏面のサンプルスケジュール参照)

##### ❖ 地域密着型薬局の現場視察&薬剤部門マネージャーとのディスカッション

トピック例: 薬局調剤業務に対する利益構造、調剤過誤予防のシステム・工夫、予防接種・血液検査、包括的薬物レビューなどの調剤以外のサービス、ドラッグチェーンとの差別化戦略など

##### ❖ 療養型施設・介護施設専門薬局や在宅輸液薬局、スペシャルティ薬局など新しい形態の薬局の現場視察&薬剤師とのディスカッション

### ✓ 「ここが違う！」ミレニアのアメリカ医療研修

#### ① 職人技コーディネーター

長年の医療研修実績から培ったノウハウで、お客様の研修希望内容にしっかり把握し、講師や視察現場スタッフと何度も事前に打ち合わせ、万全に準備します。

#### ② とにかくわかりやすい！通訳

日米の医療現場を熟知し、インタビュー能力の優れたプロだからこそできる通訳。米国人現場スタッフと自由に意思疎通ができるから、ストレスがありません。



### ✓ 過去の研修参加者のコメント

「参加したスタッフは、日本の方が優れていること、またアメリカの方が優れていて見習うべき事など比較しながら、其々に学んだことを持ち帰ってきているようです。また、分かり易い資料の作成や質問対応など大変感謝しております。本当に有意義な研修になりました。」

(インファーマシーズ 研修部)

# ✓ サンプル・スケジュール <調剤薬局薬剤師様用>

	午前	午後
1	<p>ミレニア社による講義</p> <p>◆ 米国医療制度概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 各医療サービスと患者の流れ・日米比較</li> <li>- 在院日数短縮等の医療システム変換</li> <li>- 医療保険制度と近年の医療保険改革 (公的医療保険・民間医療保険)</li> </ul> <p>◆ 米国の薬局事情</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 米国で薬剤師になる為の過程</li> <li>- 薬の選択・日米比較</li> <li>- コミュニティ薬局の様々な形態・サービス展開 (大手ドラッグチェーン、シニア施設専門薬局、在宅輸液薬局 スペシャルティ薬局、メールオーダー薬局)</li> </ul>	<p>現場視察① 調剤薬局</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場視察(調剤薬局内、予防接種ルーム 在庫室など)</li> <li>・薬剤マネージャーとのディスカッション (選択トピック例)</li> <li>- 処方箋受け取りから薬の受け渡しまでの調剤業務の流れ</li> <li>- 薬剤テクニシャンと薬剤師の役割分担と勤務体制</li> <li>- 調剤過誤予防の為のシステム・工夫</li> <li>- 服薬指導の内容と記録方法</li> <li>- 予防接種・血液検査、包括的薬物レビューなどの調剤 以外のサービス</li> <li>- レフィル処方(再処方)の現状</li> <li>・店舗マネージャーとのディスカッション (トピック例: 以下より選択)</li> <li>- 調剤の利益構造</li> <li>- ドラッグストアチェーンとの差別化戦略</li> <li>- 新人教育の内容と生涯学習の状況</li> <li>- スタッフ質管理・モチベーションアップの為の手法</li> </ul>
2	<p>現場視察② 大手急性期病院</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・院内薬局の視察・薬剤師との質疑応答 (最新式調剤システム、分包機、薬剤カート、バーコード技術 を使った投薬ミス防止システムなどの紹介)</li> <li>・外来薬局の視察・薬剤師との質疑応答 (自動調剤機などの投薬ミス予防の為の工夫紹介、 退院時服薬指導の実情、他)</li> <li>・病院薬剤師とのディスカッション (選択トピック例)</li> <li>- 病院薬剤師の一日の業務の流れ</li> <li>- 依存型処方権の実際</li> <li>- 入院患者に対する薬の情報提供の現状</li> </ul>	<p>現場視察③ 在宅輸液・スペシャルティ薬局</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場視察・薬剤師との質疑応答 (調剤エリア、無菌室、在庫エリアなどの紹介)</li> <li>・管理者(薬剤師)とのディスカッション (選択トピック例)</li> <li>- 薬のオーダーから調剤、配達までの業務の流れ</li> <li>- 在宅輸液が始まった頃から現在に至るまでの保険償還 額の移行とそれに対応する為の戦略</li> <li>- 調剤及び配達に関する利益構造</li> <li>- 在宅患者に対する臨床サポートサービス</li> <li>- 外来輸液センター運営のメリット</li> <li>- 質管理の方法(点滴薬剤、輸液ポンプなど)</li> </ul>
3	<p>現場視察④ 総合シニア施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場視察・薬剤師との質疑応答 (スキルド・ナーシング施設、介護施設、在宅医療部門など)</li> <li>・臨床管理者とのディスカッション (選択トピック例)</li> <li>- 専門薬局との連携・薬剤管理</li> <li>- 投薬管理とミス予防</li> <li>- 専門薬局からの薬剤コンサルタントの役割</li> <li>- 薬剤に関するスタッフ教育</li> <li>- 介護施設での服薬コンプライエンスの現状と課題</li> </ul>	<p>現場視察⑤ 療養型施設・介護施設用薬局</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場視察・薬剤師との質疑応答 (調剤エリア、無菌室、分包エリア、在庫エリアなどの紹介)</li> <li>・管理者(薬剤師)とのディスカッション (選択トピック例)</li> <li>- 薬のオーダーから調剤、配達までの業務の流れ</li> <li>- 調剤過誤予防の為のシステム・工夫</li> <li>- 疑義照会含む施設との日常コミュニケーション</li> <li>- 調剤及び配達に関する利益構造</li> <li>- 施設に対する臨床サービス(薬剤師コンサルタントの派遣、 臨床・規制遵守コンサルタントの派遣など)</li> <li>- 施設のニーズ把握・営業活動の実情</li> </ul> <p>◆ 研修のまとめ</p> <p>◆ アメリカ薬剤師研修 修了書の授与</p>

視察先の事情により、研修先・内容が変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

作成：ミレニア・エデュケーション Copyright © Millennia Education 2018 本紙の無断複写・改造を禁止します。

## >> お問い合わせ

ミレニア・エデュケーション  
MILLENNIA EDUCATION  
info@iryo-kenshu.com